

富山県感染症発生動向速報

(2025 年第 30 週分・7 月 21 日～7 月 27 日)

■今週の主な動向

○百日咳の患者が今週 26 例（2025 年累積 516 例）報告されました。

10～14 歳の小学校高学年～中学生を中心に百日咳患者の報告が続いています。乳児（特に新生児や乳児早期）では重症化しやすいことから、同居する家族からの感染には注意が必要です（[第 23 週インフォメーション参照](#)）。

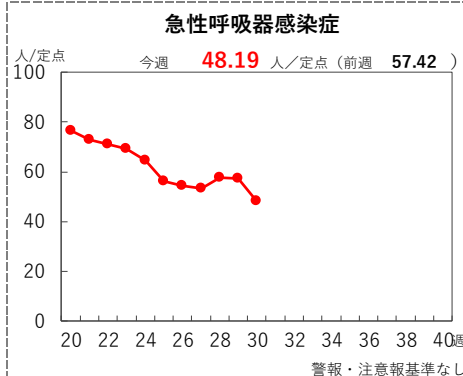
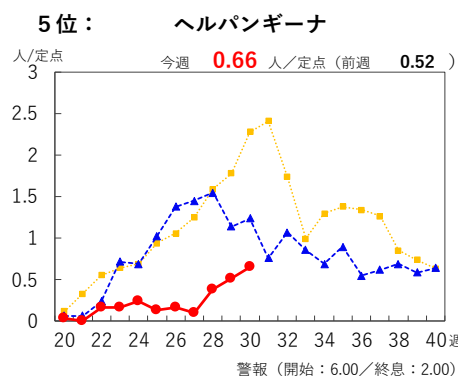
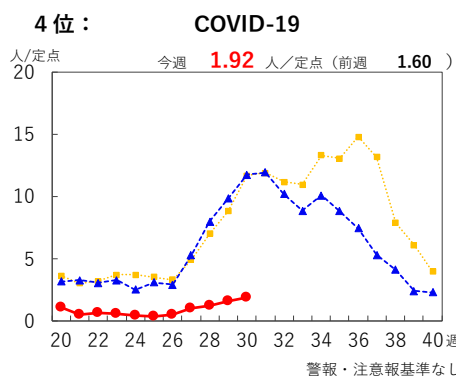
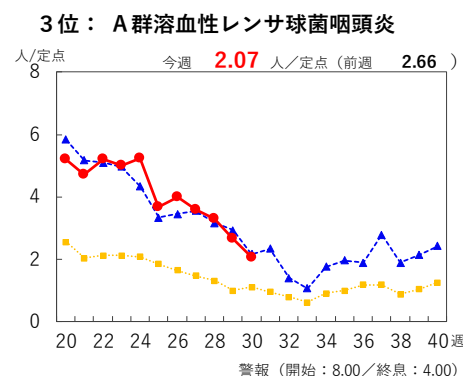
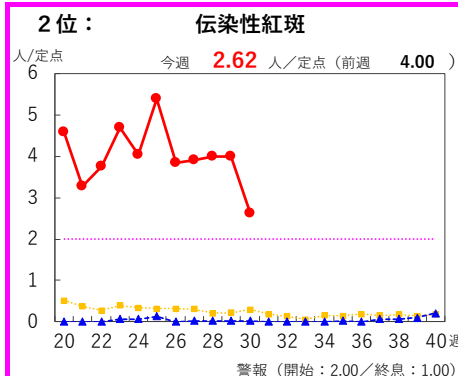
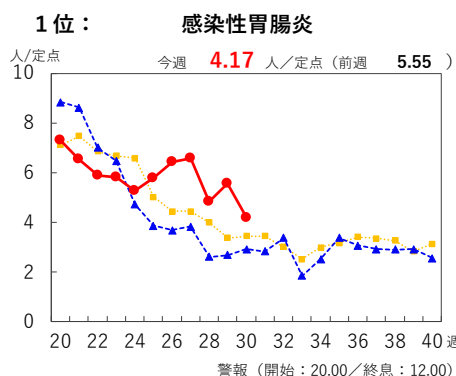
○新型コロナウイルス感染症の報告数が増えています。

県内の患者報告数は、前年に比べ少ないものの増加傾向が続いています。全国的にも増加傾向であり（[新型コロナウイルス感染症の疫学所見](#)）、例年夏季に報告数が増加していることから注意が必要です。手指衛生や咳エチケットなどの基本的な感染対策を心がけましょう。

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 5 疾患 + 急性呼吸器感染症（第 30 週・7/21～7/27）

警報



● 現在 ● 前年 ● 過去10年平均 ● 警報 ● 注意報 ● 流行

厚生センター（保健所）管内別、直近の推移：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

- 二類感染症 結核 1 件（40 歳代、男性）
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1 件（10 歳代、男性、O103、VT 型不明）
- 四類感染症 レジオネラ症 1 件（40 歳代、男性、肺炎型）
- 五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件（70 歳代、女性、B 群）
- 梅毒 1 件（第 28 週診断分：40 歳代、女性、早期頭症梅毒Ⅱ期）
- 百日咳 26 件（①～⑤全て 10 歳未満、男性 ⑥～⑪全て 10 歳未満、女性
⑫～⑮全て 10 歳代、男性 ⑯～⑳全て 10 歳代、女性
㉑20 歳代、男性 ㉒40 歳代、男性 ㉓60 歳代、女性 ㉔90 歳代、男性）





未就学児は要注意！ ヘルパンギーナ

《 インフォメーション 》

●ヘルパンギーナ

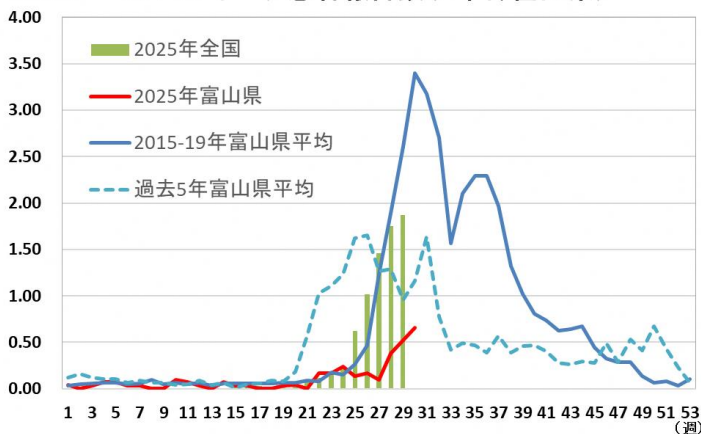
県内のヘルパンギーナの患者報告数は、今週 0.66 人/定点となり、先週（0.52）からわずかに上昇しました。新型コロナウイルス感染症流行前（2015-19 年富山県平均）のヘルパンギーナ流行のピークは第 28～32 週（7～8 月）であったのに対し、過去 5 年間には第 21～32 週（5～8 月）と流行が早まっています（右図）。また、現時点では、全国的には西日本に報告数が多い傾向です（下図）。今年の県内における報告数はまだ低いレベルですが、今後の増加には注意が必要です。患者のほとんどは 5 歳以下の未就学児なので、小さなお子さんのいる家庭や施設では感染予防を心がけましょう。

ヘルパンギーナは、コクサッキーウイルス、エコーウイルスなどが原因のウイルス感染症です。2～4 日の潜伏期の後、突然 40 度近くの高熱がみられます。また、口腔内に水疱ができ、のどの痛みやのどの奥に発赤がみられるようになります。水疱はしばらくするとつぶれて痛むことから、十分な飲食ができずに脱水状態になることがあるため、水分補給を心がけましょう。熱は 2～4 日で下がり、一般的に経過良好な疾患ですが、発熱時にけいれんを伴う場合があるため注意が必要です。

感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスによる飛沫感染や、ウイルスが手などを介して口から入る接触感染です。症状がなくなった後も、2～4 週間は便からウイルスが検出されることがあります。次のことに注意して感染を予防しましょう。

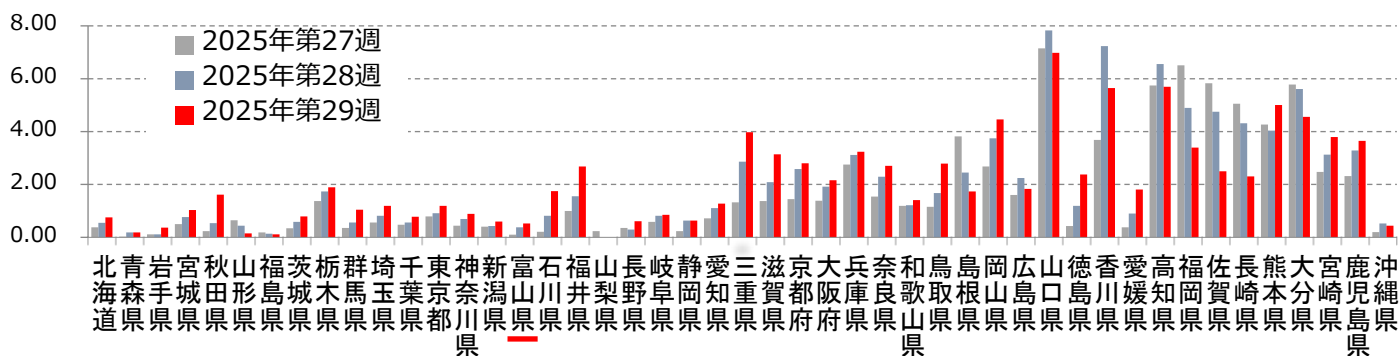
- ・おむつ交換やトイレの後、調理や食事の前には石けんで手を洗う。
- ・家庭や保育所・幼稚園などの集団生活では、タオルの共用を避ける。
- ・タオル等の消毒には、希釈した塩素系漂白剤や熱湯を用いる（アルコール消毒は効果が弱い）。

（人/定点） ヘルパンギーナ患者報告数（全国、富山県）



〔人/定点〕

ヘルパンギーナ都道府県別患者報告数



○感染症発生動向調査報告状況（2025年第30週 2025年7月21日～2025年7月27日）

分類		疾患	今週報告分（第30週）					累積報告数（2025年第1週（2024年12月30日）～）							
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核				1		1	5	1	10	12	32	60	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く				1		1	4		7	7	19	37	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症			1			1		1	3			4	
	四類感染症	E型肝炎									3			3	
		A型肝炎									1	1		2	
		重症熱性血小板減少症候群（SFTS）										1		1	
		デング熱										1		1	
		レジオネラ症					1	1			1	2	1	9	13
	五類感染症	アメーバ赤痢										1		2	3
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症										4		5	9
		急性脳炎										1	1		2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1	1		2			5	8
		後天性免疫不全症候群（H I V感染症を含む）												1	1
		ジアルジア症											1		1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症							1			1	2	2	6
		侵襲性肺炎球菌感染症								5		8	3	15	31
		水痘（入院例）								1		1			2
		梅毒								2	1	3		21	28
		百日咳	6	5	8	2	5	26	28	116	113	22	237	516	
		風しん											1		1
急性呼吸器感染症（ARI）定点（48定点）	急性呼吸器感染症（※1）	216	187	785	182	943	2,313	4,819	4,297	16,782	3,776	20,590	50,264		
		30.86	37.40	60.38	26.00	58.94	48.19								
	インフルエンザ	2					2	930	858	1,650	977	1,877	6,292		
		0.29					0.04								
	COVID-19	20	4	24	18	26	92	910	359	998	700	882	3,849		
小児科定点（29定点）		2.86	0.80	1.85	2.57	1.63	1.92								
	R Sウイルス感染症	1		2	2	3	8	31	25	114	42	200	412		
		0.25		0.25	0.50	0.30	0.28								
	咽頭結膜熱			9		7	16	63	29	255	4	86	437		
				1.13		0.70	0.55								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2		24	1	33	60	122	221	1,300	170	1,808	3,621		
		0.50		3.00	0.25	3.30	2.07								
	感染性胃腸炎	19	11	19	2	70	121	827	555	1,382	457	3,696	6,917		
		4.75	3.67	2.38	0.50	7.00	4.17								
	水痘			1		5	6	9	64	34	17	258	382		
				0.13		0.50	0.21								
	手足口病			3		4	7	2	7	32	6	32	79		
				0.38		0.40	0.24								
	伝染性紅斑		9	27	3	37	76	80	251	615	103	929	1,978		
		3.00	3.38	0.75	3.70	2.62									
基幹定点（5定点）	突発性発しん			5	1	3	9	3	16	88	22	84	213		
				0.63	0.25	0.30	0.31								
	ヘルパンギーナ	1	5	2	2	9	19	19	8	16	3	48	94		
		0.25	1.67	0.25	0.50	0.90	0.66								
	流行性耳下腺炎					1	1	2	9	6	8	16	41		
眼科定点（7定点）					0.10	0.03									
	急性出血性結膜炎									4	95		99		
入院サーベイランス（5定点）	流行性角結膜炎		3				3	2	5	23	1	2	33		
			3.00				0.43								
	細菌性髄膜炎										1		1		
											1		1		
	無菌性髄膜炎														
基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎	1		1			2	18	8	23	20	6	75		
		1.00		1.00			0.40								
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									5			5		
入院サーベイランス（5定点）															
	インフルエンザによる入院患者（※2）							56	21	46	68	51	242		
COVID-19による入院患者	1		1	4	3	9	80	74	54	119	200	527			

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2024年第36週（9/2～）の集計です。